

当院のシンボルマークは、患者さまに対する「まごころ」を漢字の「心」で表現しています。

まごころ

MAGOKORO



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOZEKI CITY HOSPITAL

2016年 春号 vol.13



▲透析センターでは、「安全で、質の高い透析を行い、安心の優しい医療を提供します」を基本理念に、多職種一丸となり日々励んでいます。

特集 透析療法について

がん診療コーナー 消化器のがん
お知らせ 新任医師を紹介します！
もっと知りたい 医療相談室
連携医の紹介 帆足医院
しんむら医院

2016.5.15 下関市立市民病院広報年報委員会発行

下関市立市民病院

基本理念

安心の優しい医療を提供し、
市民から信頼される病院を目指します

基本方針

- 市民のニーズに応じた最善の医療を提供します。
- 重点診療項目として、悪性疾患、救急及び生活習慣病に取り組みます。
- 安定した健全な病院経営を目指します。

特集

透析療法について

下関市立市民病院の透析センターって？

腎臓内科

副院長

坂井 尚二
さかい しょうじ



昨秋、新館に透析センターがオープンしました！

平成27年11月1日より新館に当院3代目の透析センターがオープンしました。初代は現在地と少し離れた旧下関市立中央病院に昭和44年6月に開設され、山口県内でも非常に早期から末期腎不全の腎代替療法である慢性透析治療に取り組んできました。

慢性透析の現況と当院の取組

まず国の慢性透析の現況から述べてみましょう。2014年末の慢性透析患者数は約32万人（国民約400人に1人）で、約95%の人が血液透析を受けられています。透析導入患者の原疾患（透析を受ける事になった原因の病気）は、第一位は糖尿病性腎症、第二位が慢性糸球体腎

炎、第三位が高血圧や動脈硬化、加齢により腎臓が小さくなる腎硬化症と続きます。透析導入時の平均年齢は69歳と患者さまも非常に高齢化してきています。

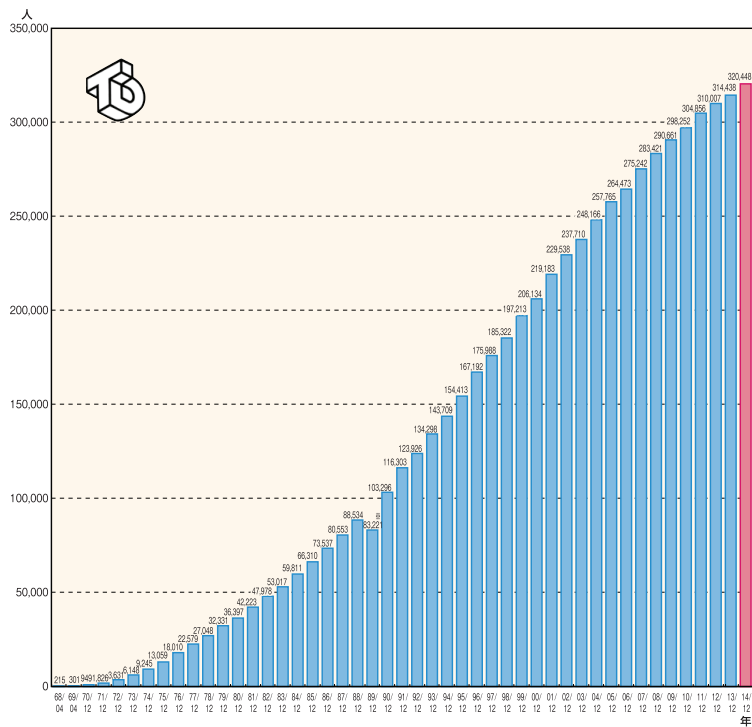
「透析するぐらいなら死んだほうがよい」と言われ、透析は体がきつくて大変というイメージを今でもお持ちの方がおられます。昭和63年4月、現在地に病院が新築移転し透析センターも2代目になった頃から、透析の機器や技術がどんどん進化しました。その結果、透析中の血圧低下や嘔吐は減り、貧血を改善させる薬が開発され、患者さまの苦痛も著しく改善しました。

その後透析人口の増加とともに糖尿病性腎症の増加や患者さまも高齢化し、もともとの患者さまの合併症の他に、長期に透析を受けることによる合併症など様々な問題も出てき

ました。より良い治療のために当院でも様々な透析方法、透析液の清浄化、感染症対策、長時間透析に取り組んできました。当院で新館が建設

されることになり、血液透析だけでなく腹膜透析患者さまの増加、透析患者さま個々の病態に応じた対応、設備の充実といった諸問題を解決すべく新しい透析センターを作ることになりました。透析ベット数を20床から32床に増床し、新たに個室3室をつくり、より多くの患者さまに利用していただけるようになりました。他の人に病気が移らないように個室には感染症対策の設備を取り入れ、インフルエンザにかかっても透析センターの個室で透析が可能です。

慢性透析患者数の推移 (図表1)

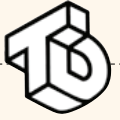
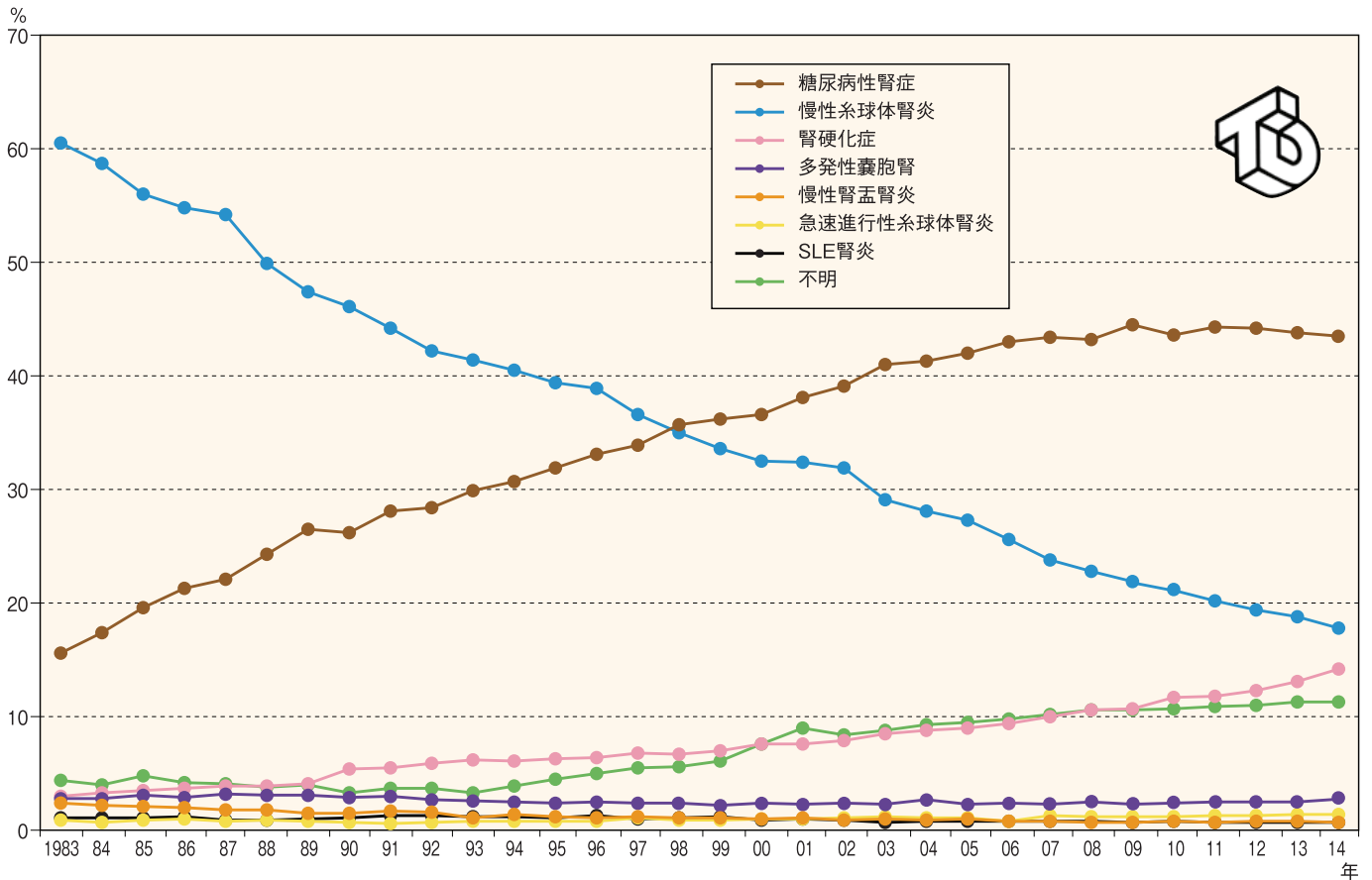


(図表1) (図表2)

日本透析医学会 発行

「図説 わが国の慢性透析療法の現況 2014年12月31日現在」より

導入患者の主要原疾患の割合推移 (図表2)



血液透析と腹膜透析

透析には血液透析と腹膜透析があります。腹膜透析は自宅で患者さまやご家族で行うことにより、在宅で自分の生活にあった透析ができるという長所があります。血液透析患者さまは週3回、腹膜透析患者さまは月に一度受診が必要です。腹膜透析患者さまはこれまで内科外来で診察を行っていました。新館の透析センターに診察室を作り、ここでは腹膜透析の患者さまの診察をはじめ、近い将来透析を受ける腎不全の患者さまの相談や指導ならびに教育を行っています。

透析センターでは

透析センターは、腎臓内科医師をはじめ、看護師、臨床工学技士など多職種のスタッフが従事しています。患者さまは生命維持のための透析治療に日々努力されています。私たちスタッフは病気だけを診るのではなく、満足のいく良い治療を行うためには患者さまの家族を含めた日常生活まで気を配る必要があります。「安全で、質の高い透析を行い、安心の優しい医療を提供します」を基本理念に、血液透析及び腹膜透析を

▼透析センター



はじめとして幅広く血液浄化療法を、スタッフ一同なお一層励んでいきたいと考えています。





～胃がんと 内視鏡を使った治療～

胃がんとは胃の壁の最も内側にある粘膜内の細胞ががん細胞になって増殖を繰り返すことで生じます。一般に胃がん検診などでみつかるときの大きくなるまでには、何年もかかるといわれており、がんが大きくなると胃の壁の中に入り込み、しまいには胃の壁の外側にまで広がっていきます。早期胃がんと進行胃がんという言葉は聞くことがありますが、その違いはがんの深さ（広がり）の程度で分けられます。

我が国は胃がん多発国の1つですが、胃がんの原因の1つであるヘリコバクター・ピロリ菌の感染率の低下や、ピロリ菌除菌治療により、胃がん罹患率は低下しています。また集団胃検診の普及により、死亡率も減少しています。しかし胃がんは早

期の段階では無症状のことが多く、症状がでたときには進行胃がんとなっている可能性があるため、ピロリ菌除菌治療による胃がん予防とともに、早期の段階で発見することが重要です。

近年、内視鏡を使った胃がんの治療法は様々な種類の電気メスを使って、胃の表面を切り剥がしていく方法（内視鏡的粘膜下層剥離術：ESD）が主流となっています。ESDは切り取れる大きさに制限はなく、大きながんでもひとかたまりで切り取ることが可能で、当科でもほとんどの患者さまにESDを行っています。内視鏡治療は外科手術に比べ、お腹に傷もつかず、入院日数も短い利点がある反面、早期胃がんであってもがんの進行度、組織型などによっては内視鏡治療が行えない場合があります。当科では胃がんを診断

されたら、胃内視鏡や胃X線検査、CT検査などを用いて、内視鏡治療や外科手術などの最適な治療法を判断し、患者さまに提案しています。また当科では食道がんにおいてもESDを積極的に行っており、良好な治療成績をあげています。

症状がなくとも消化器がんの心配があれば、まずは消化器内科を受診してみたいはかがでしょうか。

<消化器内科医長 眞嶋 正樹 >



▲「最新の胃がん治療について学ぼう」と題し、平成27年度第3回「市民公開講座」を開催しました。

「連載エッセイ」

薬剤部

薬の専門家として

薬剤師法第一条、「薬剤師は、調剤、医薬品の供給その他薬事衛生をつかさどることによって、公衆衛生の向上及び増進に寄与し、もつて国民の健康な生活を確保するものとする。」

我々薬剤師はこれに則って日々の業務を行っています。現在、薬剤師16名（内新入職者3名）薬剤師助手2名が働いています。薬剤部の業務内容をご紹介します。

外来・入院調剤、製剤業務、薬品在庫管理業務、医薬品情報業務（DI）、薬剤管理指導業務、抗がん剤調製業務、無菌中心静脈注射調製業務と一見外からはなかなか解らない業務も多々あります。現在、薬剤管理指導業務は行っていますが薬剤師不足のためなかなか病棟薬剤業務実施加算の算定には至っていない



まつおか ひろし
薬剤部 薬剤部長 松岡 宏
我々薬剤部員は、患者さまに対してより良い薬物治療に貢献していきます。

状況です。この病棟薬剤業務実加算（100点/7日/人）は20時間以上薬剤師を病棟に配置することが条件です。厚生労働省からも薬の専門家が病棟に必要であり医療安全、薬剤の適正使用に大きく貢献できさらに医療費の削減にも役立っているという報告もありました。今後、条件を満たすことができるよう努めてまいります。今回の診療報酬改定では集中治療室の病棟薬剤業務が点数化（80点/日/人）されました。まだまだそこまでは遠い道のりですが市民病院薬剤部は、微力ながら病院の一員としてこれからもより一層努力してまいります。

新任医師を紹介します！

4月から、当院で勤務しています。どうぞよろしくお願いいたします。



循環器内科
やすだ しおと
安田 潮人



緩和ケア内科・外科
まきの いちろう
牧野 一郎



腎臓内科
なかむら あきこ
中村 亜輝子



外科
なかやま かずのり
中山 和典



救急科・外科
えぐち だいき
江口 大樹



小児科
なるみ ひろこ
鳴海 宏子



消化器内科
はまだ ひろゆき
濱田 広之



循環器内科
よだ しゅんすけ
與田 俊介



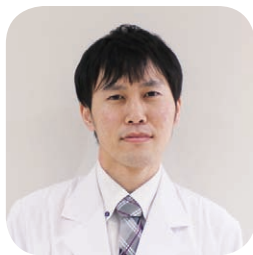
整形外科
ふじい あきお
藤井 陽生



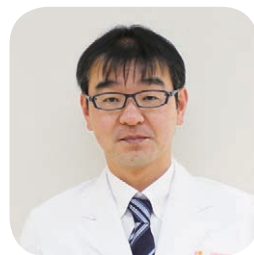
整形外科
しまだ えいじろう
島田 英二郎



小児外科
このの じゅん
河野 淳



心臓血管外科
みつお ひろし
満尾 博



呼吸器外科
いわなみ たかし
岩浪 崇嗣



麻酔科
おの ひろゆき
大野 宏幸



眼科
いしむら よしとく
石村 良嗣



泌尿器科
かなおか よしひろ
金岡 源浩



整形外科
ひたか たいよう
日高 太陽



整形外科
ありすみ しんきち
有隅 晋吉

今年、新たに
4名の研修医
も加わりました！



研修医
むらた まさき
村田 征喜



研修医
くぼやま ゆうすけ
久保山 雄介



研修医
きたはら だいち
北原 大地



研修医
かわばた さき
川畑 早紀

当院で働く職員を紹介します。

もっと
知りたい。

医療相談室



医療ソーシャルワーカー
みづなが かほ
水永 佳歩

医療ソーシャルワーカーの役割とは何ですか？

患者さまが安心して治療に専念できるよう、患者さまやご家族が抱える経済的、心理的、社会的問題や悩みを解決するためのお手伝いをするのが、私たち医療ソーシャルワーカーの主な役割です。
入院中の支援だけでなく、退院後の生活についても、病院内外を問わず関係部署や施設と連携をとりながら、患者さまの状態に応じた支援をさせていただいています。一人ひとりと抱えておられる問題や、悩みが



異なるため、マニュアルどおりにはいかず、難しい仕事だと感じています。私自身、医療ソーシャルワーカー2年目で、大変なこともたくさんありますが、環境にも慣れ、とてもやりがいを感じて日々励んでいます。

相談したいことがある方へ

経済的、心理的、社会的問題などはもちろんですが、どこに相談したら良いかわからないような問題でも、まずは「医療相談室」にご相談下さい。
お話を伺い、患者さまやご家族と一緒に考え、解決のためのお手伝いさせていただきます。
お話は個室でお聞かせいただき、患者さまのプライバシーも厳守しておりますので、安心してご相談ください。



▲今年度、新たに2名の医療ソーシャルワーカーが加わり、パワーアップしました。力を合わせて頑張っていきます！！

仕事をしていく上で大切にしていることは何ですか？

患者さまやご家族と関わる上で、今現在の問題だけでなく、この先どのような問題が予測されるか、どのようなサービスが必要になるのかなど、先を見据えた支援ができるよう心がけ、仕事をしています。

休日の過ごし方や、最近はまっていることを教えてください。

映画を観に行ったり、家でDVD鑑賞などをして、リフレッシュしています。

- 受付時間：8時30分～17時まで
(土・日・祝日を除く)
- TEL：(083) 224-13709
- 料金：無料

認定看護師 だより Vol.11



感染管理認定
看護師

あさの いくよ
浅野 郁代

感染管理って何？言葉だけではとても伝わりにくいのですが、皆さまに身近なところでは、インフルエンザや感染性胃腸炎（ノロウイルス等）、結核などの感染症の予防および発生時の対応を行っています。

細菌やウイルスは目に見えないため、どこに潜んでいるかわかりません。病院内の患者さまやそのご家族、医療スタッフまで全ての方々が安全で安心していただける環境づくりに取り組んでいます。

当院では、「咳」が出る方にマスクを着けていただき、咳エチケットにご協力をいただいております。また、「嘔吐・下痢」症状のある方には指定トイレのご使用をお願いしております。

感染症かどうかご不明な場合は、どうぞご相談ください。

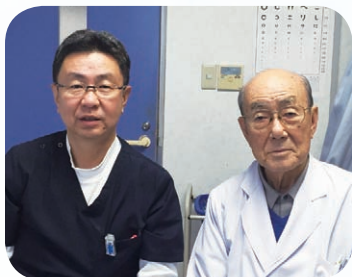


地域の絆

当院と連携している医療機関等を紹介します。
当院と連携医療機関とは、患者さまの病状に合わせた治療が行えるよう、密接な関係をつくっています。

下関市立市民病院 病診連携室

電話：083-224-3860 FAX：083-224-3861



帆足医院 院長 帆足 誠司 先生、帆足 鐵雄 先生

下関市立市民病院の先生方、病診連携室や関係者の方々には、日頃より大変お世話になっており、この場をかりて御礼申し上げます。また救急患者受け入れにも迅速に対応いただき、感謝しております。

当医院は昭和23年、新地町で開業。昭和35年、今の上田中町へ移転。彼此70年近く、下関で地域医療の役割を担ってまいりました。院長は私で3代目、現在も父とともに診療を行っております。

専門は消化管疾患の診断および治療で、なるべく早期の小さな胃癌、大腸癌を初期の段階で見つかるべく、また次回も受けてみようと思われるよう、楽に安全にできる内視鏡検査を目指しております。そのため、消化器内科の先生方にも勉強会をはじめとして、大変お世話になっております。下関は、統計的に大腸癌の発見率が他のどの地域よりも高いです。皆様、お気を付け下さい。高齢者人口の著しい増加により、当院の患者層も高齢者の方へシフトし、地理的にも近い貴院にお世話になる機会が今後ますます増えてくると思われます。これからもよろしくお願い申し上げます。

〒750-0009 下関市上田中町2-21-2 TEL：083-222-0808 <胃腸科、内科、小児科>
月～金：9:00～12:00、13:30～18:00 土：9:00～12:00

ホームページ <http://www.hoashi.jp/>

しんむら医院 院長 新村 和典 先生

下関市立市民病院の先生方、病診連携室、並びに関係者の皆様方にはいつも大変お世話になっております。私は、平成4年5月7日に豊浦町小串（国道191号線小串警察署隣）に新規開業しました。当初は不安もありましたが医師会の皆様を始め、地域の皆様に支えられて今日までやっていくことが出来ました。この場をお借りして御礼申し上げます。

さて、日本はこれより未曾有の高齢化社会を迎えようとしています。最近では超高齢化社会とも表現される程のもので、これから生きる人たちはこの超高齢化社会に、いかにして向き合っていくかが重要になります。それにともなって医療や介護の在り方について今一度検討する必要があるのではないのでしょうか？人は誰も年を重ねると様々なリスクが高まります。病気や怪我など、加齢が進むと若い頃には問題にならなかった何気ない事柄から、結果として生活に支障をきたし、介護を必要とする場合があります。それでも、人生の最期まで個人として尊重され、その人らしく暮らしていくことは誰もが望むことであり、それは仮に認知症の状態となっても同様です。そうした思いに応えるために、個人のプライドや尊厳を理解した上で、身体的な自立支援だけではなく、患者さん自身が精神的な自立を維持し、尊厳を保つことができるような、患者さんを主体とした医療や介護の提供が必要とされていると感じております。私自身もその思いに応えられるよう精進を続けたいと思います。今後とも宜しくお

〒759-6302 下関市豊浦町大字小串194-3 TEL：083-774-3535 <内、小児、胃腸内、循環器内、呼吸器内、リハビリテーション>月～土：8:30～12:30、14:00～18:00（木・土午前のみ）



外来診療のご案内

2016年5月1日現在 (※)…非常勤医師

診療科	曜日	月	火	水	木	金
内科・消化器内科		具嶋 正樹/濱田 広之	山口 敢	具嶋 正樹	山口 敢	濱田 広之
内科・呼吸器内科						花香 哲也(※)
内科・循環器内科		金子 武生	金子 武生	安田 潮人	辛島 詠士	辛島 詠士
禁煙外来(午前中・予約制)						金子 武生
内科・腎臓内科			坂井 尚二 中村 亜輝子	吉水 秋子	坂井 尚二 午前:浦江 憲吾/午後:吉村 潤子(※)	前田 大登(※)
内科・血液内科			久保 安孝		久保 安孝	
内科 リウマチ膠原病内科		大田 俊一郎 柏戸 佑介(※)		大田 俊一郎 真弓 武仁(※) (午後)	中山 剛志(※)	大田 俊一郎
糖尿病内分泌代謝内科(午前中)		江口 透	森崎 裕子(※)	☆	☆	江口 透
甲状腺外来(午前中)		☆	☆	江口 透	☆	☆
内科		原田 由紀子(午前)				
渡航外来(予約制)		原田 由紀子(午後)				
内科・胆膵外来		五十嵐 久人		五十嵐 久人		
神経内科(午前中・予約制)				本田 真也(※)		
精神科				中津 勇紀(※)		
消化管内視鏡		山口 敢	具嶋 正樹/濱田 広之	山口 敢	具嶋 正樹/濱田 広之	具嶋 正樹
胃透視			具嶋 正樹	濱田 広之		山口 敢
心臓血管外科			上野 安孝/木村 聡		上野 安孝/栗栖 和宏	上野 安孝(予約のみ)
外科	午前	牧野 一郎 宮竹 英志	石光 寿幸 中原 千尋	大谷 和広 宮竹 英志	江口 大樹	石光 寿幸 吉田 順一/大谷 和広
	午後	院長外来 (院外紹介)	乳腺外来/石光 寿幸		ストーマ外来(第2第4)	乳腺外来 ストーマ外来(新患)第2第4 石光 寿幸
呼吸器・感染症外来(呼吸器外科)		吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一	吉田 順一
呼吸器腫瘍センター(呼吸器外科)			井上 政昭		井上 政昭/岩浪 崇嗣	
小児外科		河野 淳(院外紹介)		河野 淳/九大派遣医師		
脳神経外科		中村 隆治/尾中 貞夫	中村 隆治/尾中 貞夫 藤岡 寛(午後)	中村 隆治		中村 隆治/尾中 貞夫 藤岡 寛(午後)
整形外科	再診	白澤 建藏/島田 英二郎	渡邊 哲也/有隅 晋吉	山下 彰久/日高 太陽	原田 岳/橋川 和弘	藤井 陽生
	新患	橋川 和弘	島田 英二郎	白澤 建藏(紹介状必要) 原田 岳(紹介状必要) 藤井 陽生	山下 彰久 有隅 晋吉	渡邊 哲也 日高 太陽
診療科	一診(初診)	吉弘 悟	金岡 源浩	吉弘 悟	金岡 源浩	吉弘 悟
	二診(予約のみ)	金岡 源浩	吉弘 悟	金岡 源浩	吉弘 悟	金岡 源浩
眼科		石村 良嗣	石村 良嗣(午前中)	石村 良嗣	石村 (午前中)	石村 良嗣
放射線診断科			箕田 俊文			
放射線治療科		有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子	有賀 美佐子(午前のみ)	有賀 美佐子
小児科	午前	河野 祥二/鳴海 宏子	河原 典子(※)	鳴海 宏子	河原 典子(※)	東 良紘(※)/鳴海 宏子
	予約制	アレルギー	永田 良隆(再診)	永田 良隆(新患)	河野 祥二	永田 良隆(再診)
	予約制	心身症			大賀 由紀(※)	
	午後	健診・予防接種		河野 祥二/河原 典子(※)		河原 典子(※)/鳴海 宏子
産婦人科	午前	アレルギー				永田 良隆 河野 祥二
	二診	慢性疾患			河野 祥二/鳴海 宏子	
	午後	心身症 神経			大賀 由紀(※)	
一診	産婦人科	前田 博敬	川崎 憲欣	前田 博敬	前田 博敬	川崎 憲欣
二診	産婦人科	川崎 憲欣(第2・第4のみ)		川崎 憲欣	大川 彦宏(※)	
午後	産婦人科	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制) 母親学級(第2・第3)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)	母乳外来(予約制)
疼痛外来	ペインクリニック内科	藤原 義樹		藤原 義樹		藤原 義樹
皮膚科		内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛	内田 寛 午後の外来は13~14時受付	内田 寛 午後:手術	内田 寛 午後の外来は13~14時受付
耳鼻咽喉科		平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 西山 和郎	平 俊明 伊藤 彩(※)	平 俊明 西山 和郎	平 俊明 西山 和郎
歯科・歯科口腔外科		入学 陽一 坂口 修(※)第1・第3 平林 文香(※)第2・第4	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 高橋 理(※)第3以外 笹栗 正明(※)第3のみ	入学 陽一 長畑 佐和子	入学 陽一 宮本 郁也(※)第1・第3 吉賀 大午(※)第2・第4
緩和ケア外来						牧野 一郎/午前中(予約制)
救急科(午前・午後)		中原 千尋/奥村 幹夫	中原 千尋/奥村 幹夫	中原 千尋/奥村 幹夫	中原 千尋/奥村 幹夫	中原 千尋/奥村 幹夫

◆糖尿病教室(要予約:内科外来にお問い合わせください。)

◆ペースメーカー外来(内科外来:要予約) 毎月第2月曜日13:00~15:00(第2月曜日が休日の場合は第3月曜日)



地方独立行政法人

下関市立市民病院

SHIMONOZEKI CITY HOSPITAL

〒750-8520 下関市向洋町一丁目13番1号

TEL:(083)231-4111(代表) FAX:(083)224-3838

ホームページアドレス <http://shimonosekicity-hosp.jp/>

病診連携室(紹介予約) 専用TEL:(083)224-3860 専用FAX:(083)224-3861

禁煙外来を行っています。当院は敷地内禁煙です。ご協力お願いします。